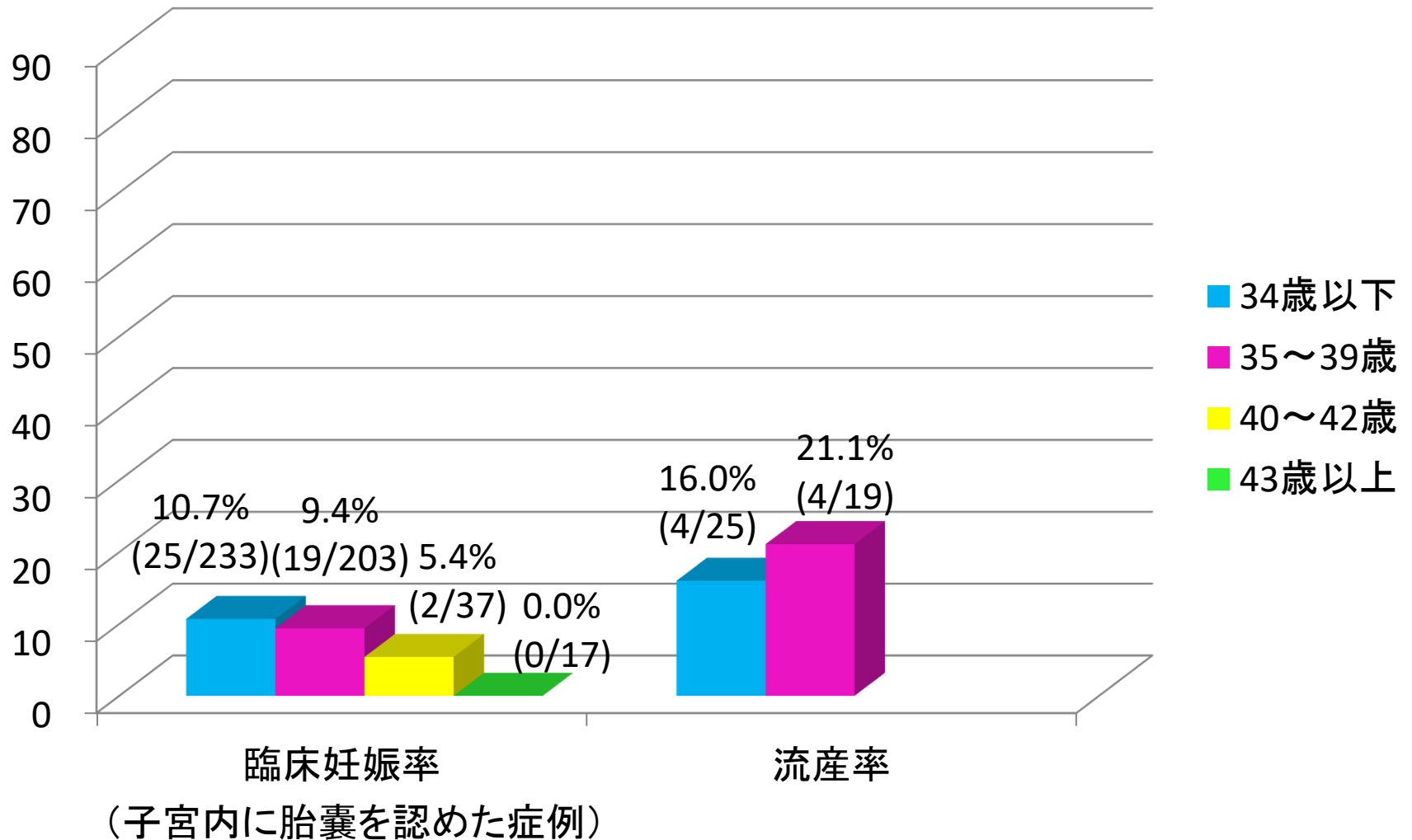
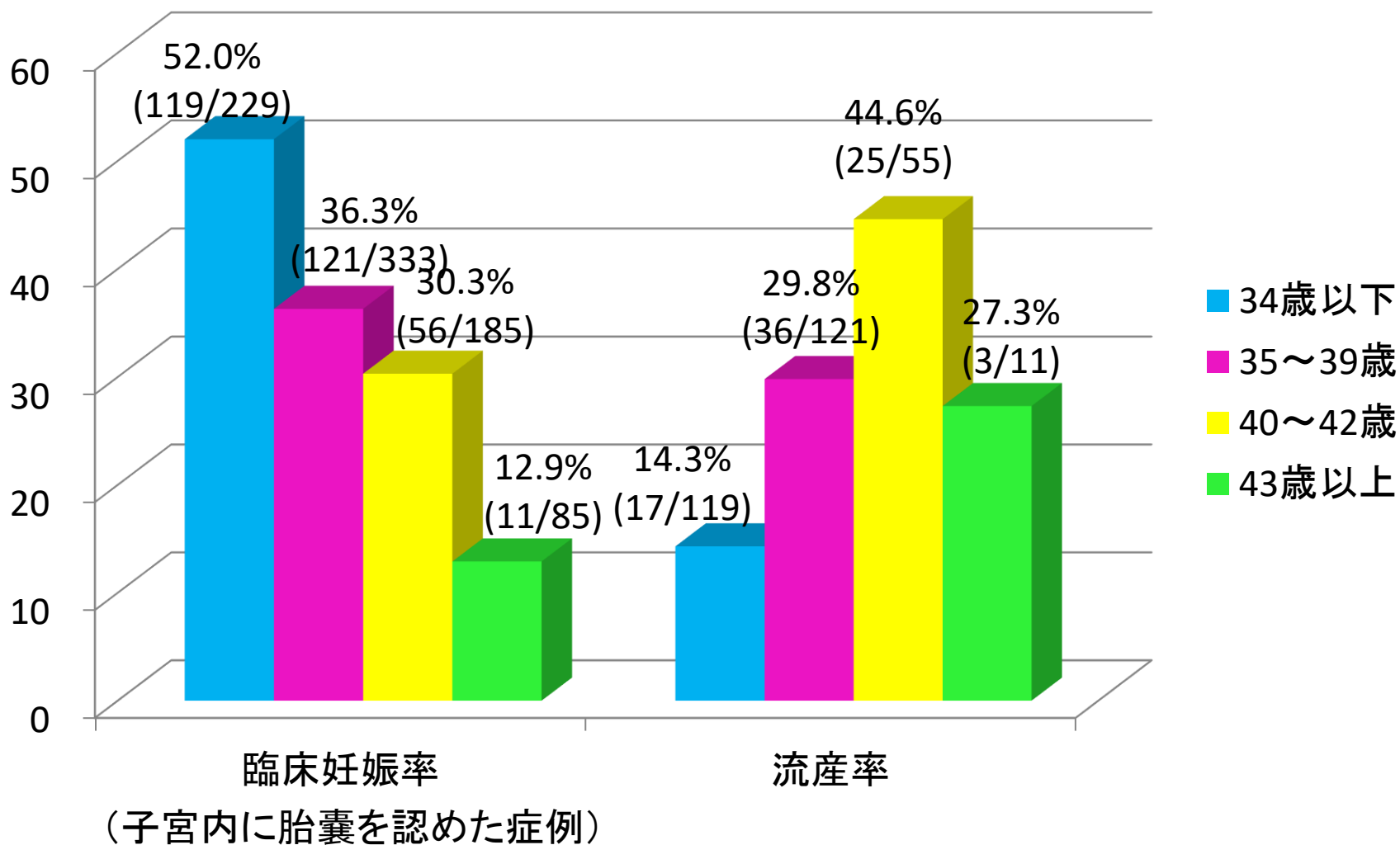


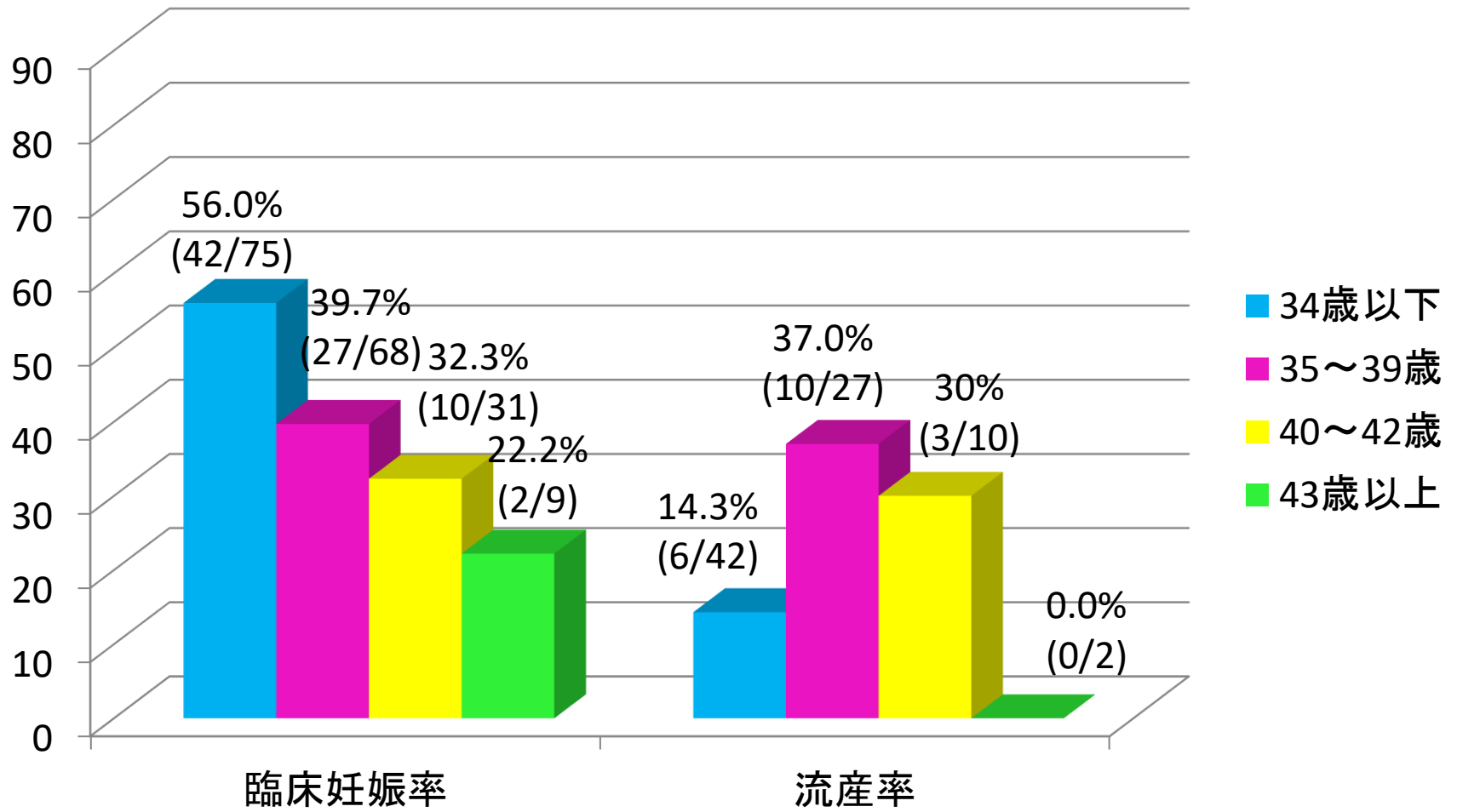
2021年の人工授精における 年齢別妊娠率および流産率



2021年の体外受精における 年齢別妊娠率および流産率

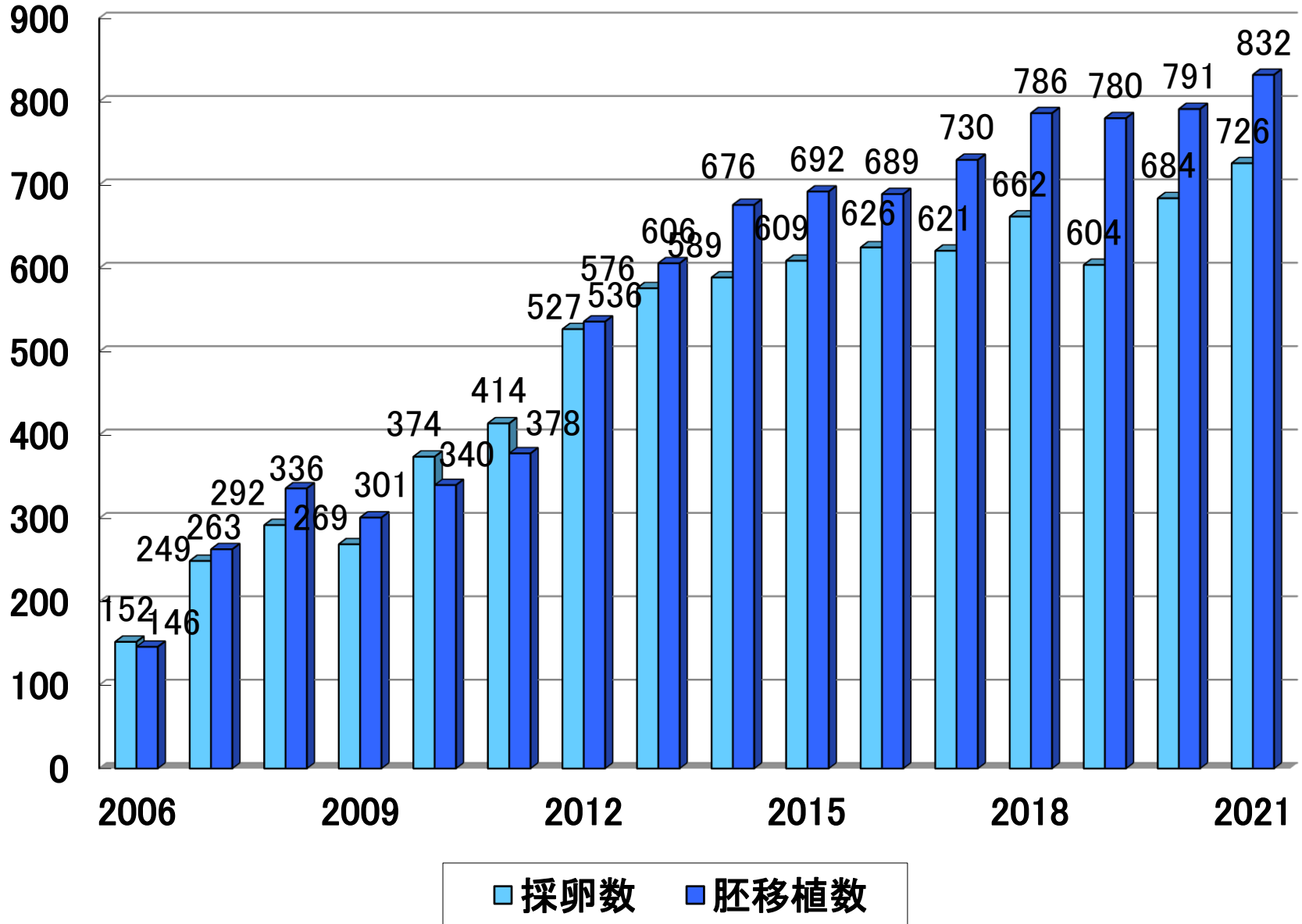


2021年の胚移植初回症例における 年齢別妊娠率および流産率



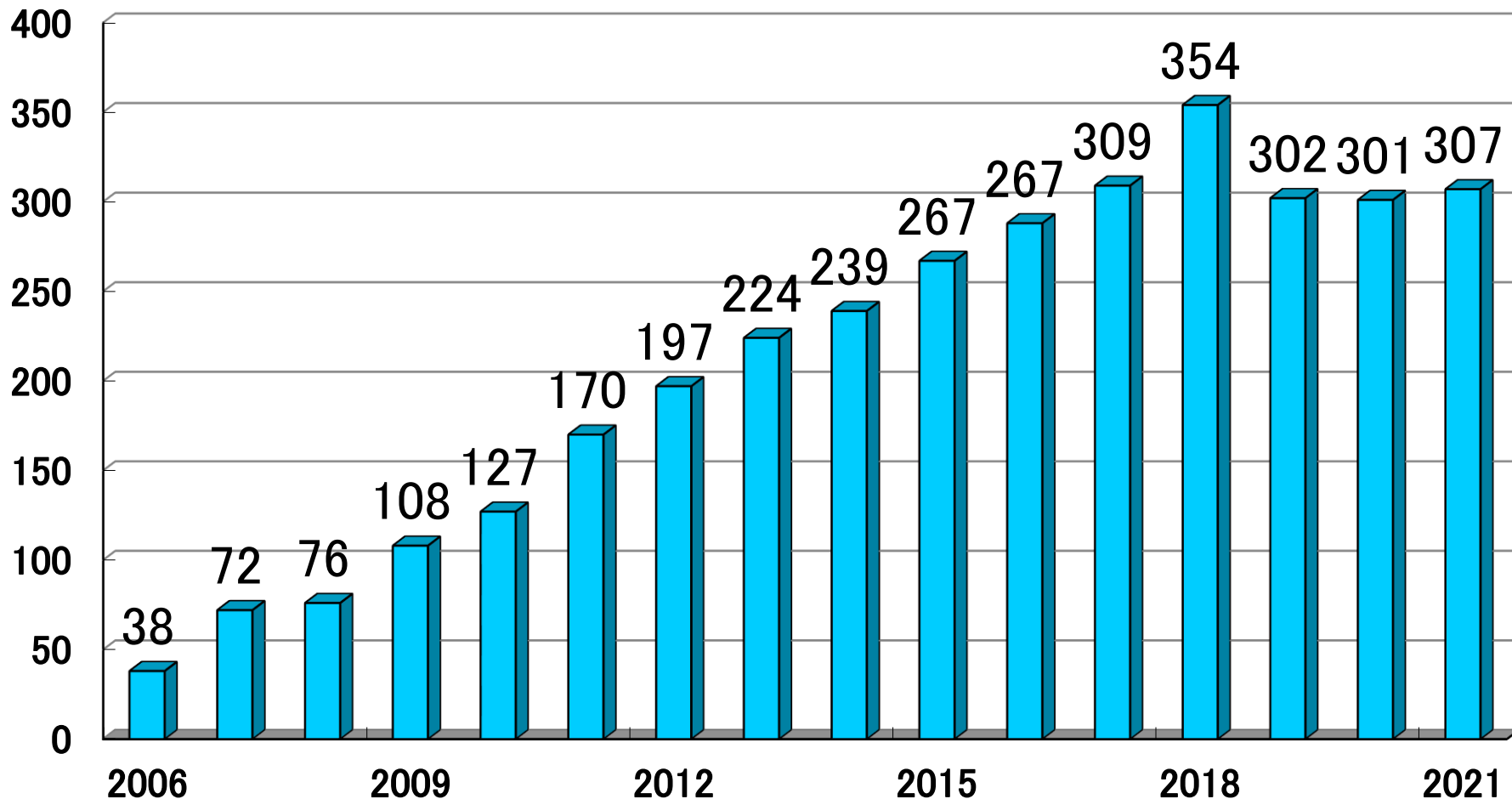
採卵数と胚移植数の年次推移

2021年は採卵数が726例、胚移植数が832例でした。



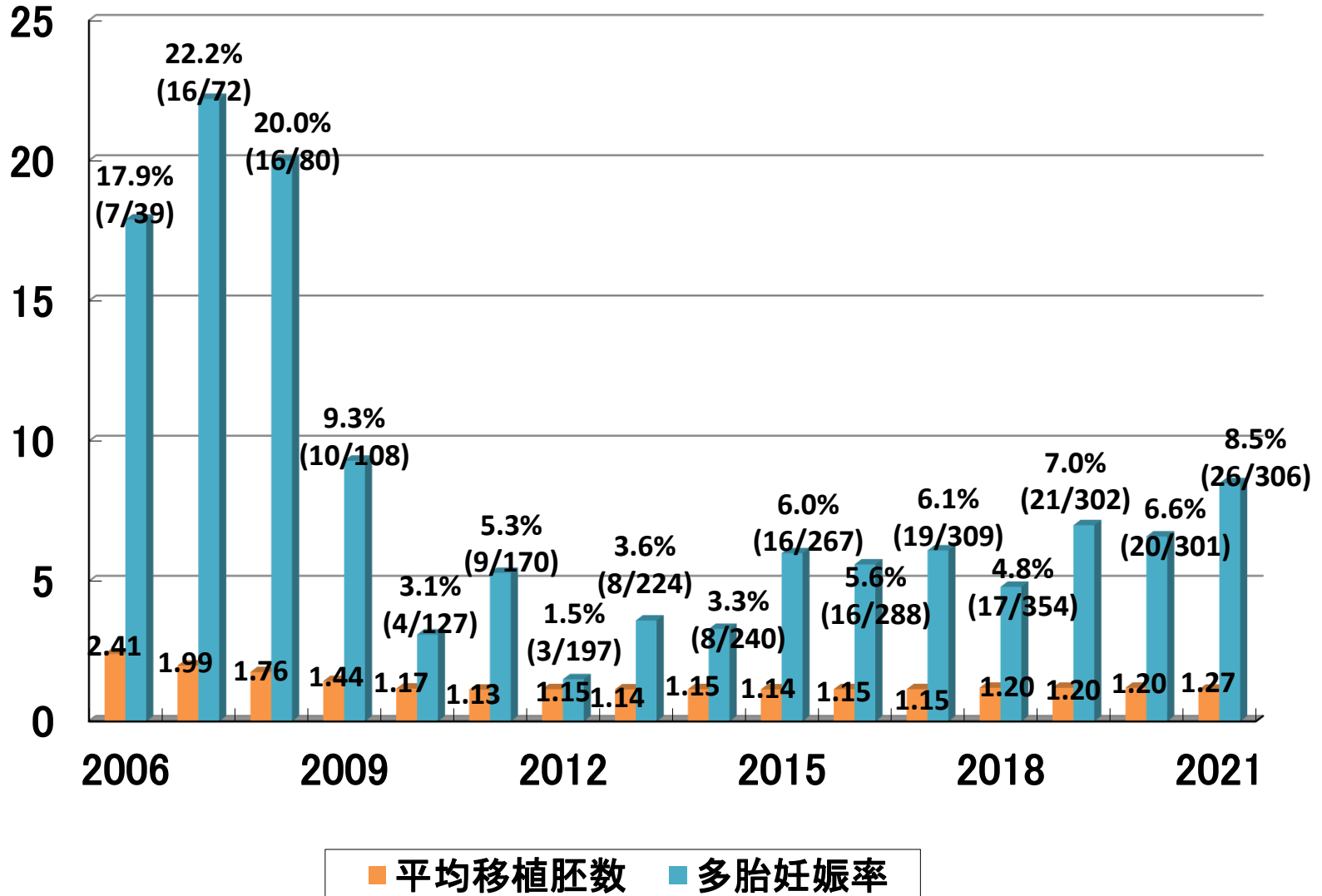
体外受精における年別、臨床妊娠数

年間臨床妊娠数は2021年は307名に達しました。
(臨床妊娠数は、超音波検査にて子宮内に胎嚢を確認した症例です。)



平均移植胚数と妊娠当りの多胎妊娠率の年次推移

平均移植胚数は毎年減少してはきましたが、2010年からは横ばいとなっています。多胎妊娠率も、低値を維持しています。



2021年 ART治療成績

- ・採卵数: 726周期(初回症例: 347周期)
体外受精...207周期・顕微授精...409周期
体外受精＋顕微授精...73周期
- ・胚移植: 832周期
(新鮮胚移植 72周期、凍結胚移植 760周期)
平均移植個数 1.27 ± 0.4 個
平均年齢(胚移植あたり) 37.2 ± 4.3 歳
- ・妊娠反応陽性率: 49.6%(妊娠反応陽性数 413例)
- ・妊娠率: 36.9% (妊娠数 307例)
(34歳以下 52.0%、35～39歳 36.3%、
40～42歳 30.3%、43歳以上 12.9%)
- ・多胎妊娠率: 8.5%(多胎妊娠数 26例)
- ・流産率: 27.0%(流産数 83例)

- ・タイミング療法: 妊娠数 39例
- ・人工授精: 症例数 490周期 妊娠率: 9.4%(妊娠数 46例)